

## STN システム制限値に関する補足資料

2017 年 5 月の強化により、各種システム制限値が緩和されましたので、次のテキストの該当ページを修正してください。

「コマンド入門」テキスト	P.21, 36
「化学物質検索 I 基礎」テキスト	P.62
「化学物質検索 II 構造」テキスト	P.19
「反応情報検索」テキスト	P.39

### ■ 構造検索のシステム制限値の強化

- REGISTRY, CASREACT, MARPAT ファイルにおける構造検索のシステム制限値（イタレーション数および回答数）が増加した。

	フルファイル検索（イタレーション数/回答数）	
	従来	現在
REGISTRY		
オンライン検索	6,000,000	12,000,000
バッチ検索	8,000,000	16,000,000
CASREACT		
オンライン検索	1,000,000	12,000,000
バッチ検索	1,500,000	20,000,000
MARPAT		
オンライン検索	500,000	1,000,000
バッチ検索	500,000	1,000,000

### ■ システム制限値の強化

- 1 ファイルあたりのヒット数と、SAVE コマンドのシステム制限値が増加した。

項目	従来	現在
1 ファイルあたりのヒット数	8,000,000	20,000,000
SAVE コマンド*		
保存できる質問セット数	800	1,000
保存できる回答セット数	200	500
恒久保存 (SAVE) できる総回答数	800,000	1,600,000
一時保存 (SAVE TEMP) できる総回答数	1,000,000	2,000,000

\* 1 ログイン ID ごとの制限値